

XⅢ 北海道オールドタイマーアイスホッケー大会

開 催 要 項

- 1 大会名 第9回北海道オールドタイマーアイスホッケー大会
- 2 趣 旨 生涯スポーツとしてアイスホッケー競技を楽しみ、勝敗にこだわらず、競技者同士の交流と親睦を深めることを目的とする。
- 3 主 催 (一財)北海道アイスホッケー連盟
- 4 主 管 (一財)札幌アイスホッケー連盟
- 5 後 援 北海道 公益財団法人北海道スポーツ協会
- 6 開催期日 令和6年11月2日(土)～3日(日)
- 7 開催場所 札幌市/月寒体育館 札幌市豊平区月寒東1条8丁目
TEL (011) 851-1972
札幌市/星置スケート場 札幌市手稲区星置2条1丁目12-1
TEL (011) 681-8877
- 8 懇親会会場 北海道ビール園 札幌市中央区南3条西3丁目 GDINING 札幌ビル
- 9 参加資格
 - (1) 令和6年度(公財)日本アイスホッケー連盟に登録されているチームの役員・選手及び(一財)北海道アイスホッケー連盟に加入されているチームの役員・選手とする。
 - (2) 地区を代表する単独チームとする。ただし、070で参加選手が満たない場合は選抜チームとしての参加を認める。
 - (3) 各地区予選もしくは地区推薦参加制限とし、次のとおりとする。
 - ① 0-50、0-55、0-60は札幌、苫小牧、帯広、釧路、旭川から最低1チーム、残り3チームは申込順(申込用紙と参加料の両方が届いたチーム順)とする。
 - ② 0-70は札幌、苫小牧、帯広、釧路、旭川、室蘭各1チーム
 - (4) 選手の登録人数は22名以内、ベンチ入り役員登録6名以内とする。
 - (5) チームのベンチ入り選手はGKを含む11名以上22名以内、役員は6名以内とする。
 - (6) 0-50の選手は男性1975年(昭和50年)3月31日以前生まれ、女性は1985年(昭和60年)3月31日以前生まれのものとする。
 - (7) 0-55の選手は男性1970年(昭和45年)3月31日以前生まれ、女性は1980年(昭和55年)3月31日以前生まれのものとする。
 - (8) 0-60の選手は男性1965年(昭和40年)3月31日以前生まれ、女性は1975年(昭和50年)3月31日以前生まれのものとする。
 - (9) 0-70の選手は男性1955年(昭和30年)3月31日以前生まれ、女性は1965年(昭和40年)3月31日以前生まれのものとする。
 - (10) 0-70の特例措置として、男性1955年(昭和30年)4月1日から1958年(昭和33年)3月31日までに生まれた者、女性は1965年(昭和40年)4月1日から1968年(昭和43年)3月31日までに生まれた者についても参加を認める。
 - (11) 選手のエントリーは、0-50、0-55、0-60、0-70のいずれかとし、複数のエントリー

は認めない。

(12) 外国籍を有する者は1チーム2名以内とする。

(13) 懇親会参加を原則とする。

10 競技規則

(1) 原則として、国際アイスホッケー連盟の競技規則を適用する。但し、大会の趣旨に則り、次に掲げる事項を生涯スポーツ委員会の独自規定として追加する。

(2) ボディチェックは禁止とし、違反した場合はマイナーペナルティを課す。

(3) シュートおよびパス等でスティックを膝上に上げた場合、上げた時点でマイナーペナルティを課す。

(4) 1ゲームで3回のペナルティを受けた選手はゲームアウトとする。

(5) ハイブリットアイシングは適応しない。

(6) アイシングの際の交代を認める。

(7) 薄型軽量の旧式タイプのヘルメットの着用は禁止する。

(8) 眼鏡使用者は、フルフェイスマスクの着用を義務付ける。

※その他の選手もフルフェイス着用を推薦する。

(9) エルボーの露出、ショルダー及びレガースの未着用など危険な防具着用方法は禁止する。

(10) 日本リーグ経験者及び各国代表経験者等については、同時に氷上でプレーできる選手は2名(GK 除く)までとする。同時に3名が出場する可能性もあるが、チームで制御いただくことで、この場合のペナルティは課さない。

(11) 新ルールを適用する(ただし、コーチチャレンジ及びゴール裏のGK 制限区域に関する規則を除く。) I I H F 競技規則に基づく。

(12) ストッキングの色は同系色とすることを義務付ける。

(13) ユニフォームは完全にパンツの外側に着用し、タイダウンストラップで常にパンツに適切に固定すること。

(14) タイムアウトはない。

11 競技方法および順位決定方法

(1) 基本は4チームによるトーナメント戦方式で順位決定戦も行う。(最低2試合保障)

(2) 第3ピリオドを終了して同点の場合、1名ずつのサドンデス方式によるPSSを行う。(整氷は行わない。)

(3) 参加チームが予定数に満たない場合は、開催期間・試合方法・時間等を変更することがある。

(4) リーグ戦及びリンク戦(隣同士になった2チームと対戦する。)は、勝者チームには3ポイント、PSS勝者チームには2ポイント、PSS敗者チームには1ポイント、敗者チームには0ポイントを与える。

(5) 同ポイントの場合、①総ペナルティ時間の少ない順に順位を決め、それでも決しない場合は、②チームの選手の平均年齢の高い順に順位を決める。

(6) 競技時間は各ピリオド正味15分、練習5分、インターバル3分とする。

(7) タイムアウトは設けない。

12 参加申込方法と締切り期日

- (1) (一財)北海道アイスホッケー連盟公式サイト (hihf.jp) の大会開催情報から大会名をクリックして参加申込フォームをダウンロードし、必要事項を記入のうえ、正・副1枚ずつを印刷し、所属加盟団体を通じて下記宛て郵送にて申し込むこと。
- (2) (1) で入力した Excel 形式のデータも、電子メールにて下記の2箇所に送信する。
- (3) チームのユニフォーム写真データを、(2) とあわせて送信すること。
- (4) 申込先
 - 【正】(一財)北海道アイスホッケー連盟
〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 北海道立総合体育センター内
TEL 011-788-2811 FAX 011-788-2812 hihf@star.ocn.ne.jp
 - 【副】(一財)札幌アイスホッケー連盟
〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-5 札幌市中島体育センター内
TEL 011-531-7765 FAX 011-531-7778 sihfsapporo@coffee.ocn.jp
- (5) 締切期日 令和6年9月30日(月)必着

13 組合せ抽選

- (1) 参加申込締切日後に(一財)北海道アイスホッケー連盟において厳正に抽選を行う。
- (2) 同一地区連盟加盟2チーム以上参加の場合は、一回戦で対戦しないように取り扱う。

14 参加料

- (1) 1チーム80,000円を申し込みと同時に大会事務局に納入する。
(振込先)北洋銀行 豊平支店 普通預金 No. 3279567
一般財団法人北海道アイスホッケー連盟 会長 足立功一
- (2) 参加料は返却されることはない。
- (3) 振込人氏名は、チーム名も記入すること。

15 開・閉会式ならびに監督主将会議

- (1) 開会式ならびに監督会議は、行わない。
- (2) 閉会式は決勝戦終了後ただちに表彰式と併せて行う。

16 表彰 優勝…賞状 準優勝…賞状

17 その他

- (1) 試合でのホームおよびビジターチームの決定は、試合前にパックの表裏により、決定する。
- (2) 選手・役員等の移動を含む本大会における事故・負傷・盗難等については、本連盟は一切の責任を負わないので、各チームが責任を持って予め対処すること。
- (3) 大会参加チームは、必ずスポーツ障害保険等に参加し、そのコピーを大会本部に提出すること。
- (4) 公式練習は行わない。
- (5) 個人情報および肖像権に関して、以下のように取り扱う。
 - ① 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。
なお、参加申込書等より取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び結果

(記録) 発表、公式ホームページその他競技運営及びアイスホッケー競技に必要な連絡等に利用する。

- ② 本大会は、テレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。
- ③ 大会の映像・写真・記事・競技結果(記録)等は、主催者および主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
- ④ その他、主催者の許可に基づき、記念写真等が販売されることがある。
- ⑤ 大会の映像・写真は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)を禁止する。
- ⑥ 参加申込書の提出により、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。